

本町通り商店街エリア ウォーカブル勉強会（第6回）

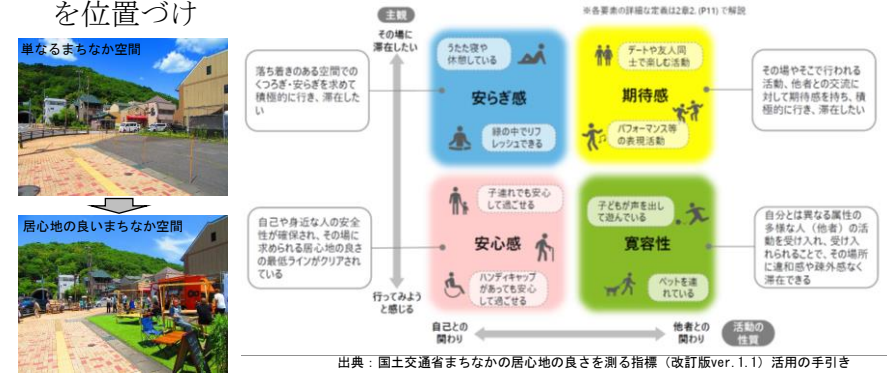
【開催概要】

- ・ 日 時：令和6年7月11日（木）
19:00～20:30
- ・ 場 所：本町BASE（Web併用）
- ・ 内 容：ウォーカブルビジョン
の策定に向けて
- ・ 参加者：約15名
地域住民、観光・商工関係者
まちづくりに興味関心のある方



居心地の良さを測る指標

- ・ 人間の視点により場の状態を把握することが必要
- ・ 滞在する人の感情や活動の性質に応じて、居心地の良さの4要素を位置づけ



ビジョンの策定に向けて

- ・ ビジョン策定に向けて、参加者でワークショップを実施
めざす方向が明確になり、共感と行動意欲が生まれ、成果に繋がる



○本町通りにおける人の活動など

- ・ 関信用金庫、大垣共立銀行、飲食店への人の流れ
- ・ ウォーキングやランニング、安桜山で体操する人（朝・夕）
- ・ 小学生の通学路、公共施設が立ち寄り場所の役割
- ・ イベント時は賑わいが生まれやすい特性
- ・ 個性的で面白い店舗が特徴的

○本町通りでの課題

【交通】

- ・ 交通量が多く落ち着かない
- ・ 車との距離が近く恐怖心を抱く
- ・ 渋滞が発生する
- ・ バスが減便し将来が不安

【生活】

- ・ 地域住民の高齢化が進行
- ・ 外部の人が関わる接点、機会がない
- ・ アーケードがなく歩道が滑る
- ・ 日陰がなく暑い

【店舗】

- ・ 駄菓子屋がない
- ・ 歩いて飲みに行ける場が少ない
- ・ 日常の買い物できる場が少ない
- ・ お店を知る、入るきっかけが少ない
- ・ 集客力のあるお店が点在している
- ・ 店舗の後継者が少ない

○生活の質向上に向けて

- ・ 歩行者の安全確保
- ・ アーケードの維持
- ・ バス路線（公共交通）の確保
- ・ 日常的なレンタルスペースの提供
- ・ 新陳代謝を促す仕組み
- ・ 子ども中心のまちづくり